

◎文化財一覧（令和5年5月1日現在）

【国指定・登録】

区分	名称	所在地	所有者	指定年月日	概要
重要文化財	土偶（輪西遺跡）	東京国立博物館	国	S37. 6. 21	縄文時代晩期の土偶。中空で高さ 19.2 センチ。ほぼ完全な形態とみられる。
	旧三戸部家住宅	伊達市梅本町 61 番地 2	伊達市	S46. 12. 28	明治初期の移住時につくられた住宅で、開拓農家として現存する最古のものである。
	北海道有珠モシリ遺跡出土品	伊達市梅本町 57 番地 1 だて歴史文化ミュージアム	国	H16. 6. 8	続縄文時代の墓壙内に副葬された骨角牙貝製品の一括。銚頭や釣針等の漁撈用具、頭部を熊の彫刻で飾る匙形製品、幾何学文が彫られた槍先形製品、小型の巻貝を素材とした装身具等、多彩な内容で構成される。これらは、続縄文時代の葬送儀礼を考える上で欠かせない資料であると共に、骨角牙貝製品の製作技術や造形の特徴を知るうえで極めて貴重である。
	北海道有珠モシリ遺跡出土品	伊達市梅本町 57 番地 1 だて歴史文化ミュージアム	伊達市	H16. 6. 8	縄文時代晩期から続縄文時代の墓地遺跡からの出土品一括。副葬品として墓壙内に納められた骨角牙貝製品、土製品、石製品で構成される。銚頭や釣針等の漁撈用具、幾何学文が彫られた槍先形製品、南海産の貝類を素材とした貝輪等、多彩な内容で構成され、葬送儀礼や交易を考えるうえで欠かせない資料である。
	蝦夷三官寺善光寺関係資料	伊達市有珠町 124 善光寺	善光寺	H17. 6. 9	江戸幕府が文化元(1804)年に東蝦夷地三々所に新建した蝦夷三官寺の一つ。三官寺は蝦夷地で死亡した武士、商人等の供養及び邪宗門禁制を設立の主目的としているが、アイヌの人々に対する仏教布教もその視野にあった。蝦夷地における仏教史研究のみならず、アイヌ史研究においても重要な資料群である。
重要無形民俗文化財	アイヌ古式舞踊	白老町大町 6 丁目 3-22	白老民族芸能保存会	S59. 1. 21	アイヌ民族の古式舞踊。イオマンテリムセ（熊の霊送りの踊り）やエムシリムセ（剣の舞）等の 14 の舞踊が伝承、公開されている。
		むかわ町末広 2 丁目 84-6 鶴川中央生活館	鶴川アイヌ文化伝承保存会	S59. 1. 21	アイヌ民族の古式舞踊。女性の演者を中心とする舞踊が多く、フッサヘロ（病魔払いの踊り）は鶴川地方に伝わる代表的な舞踊。
史跡	入江・高砂貝塚	洞爺湖町入江 190、洞爺湖町高砂町 61 ほか	洞爺湖町	S63. 5. 13 H14. 3. 19 H14. 12. 19 H23. 9. 21	2つの地点からなる遺跡。入江貝塚は縄文時代前期・後期、高砂貝塚は縄文時代後期・晩期の貝塚を中心として、近世に至るまでの生活の痕跡が残る遺跡である。
	白老仙台藩陣屋跡	白老町陣屋町 681 ほか	白老町ほか	S41. 3. 3 S51. 7. 8 H 7. 11. 8	安政 2 (1855) 年の幕府の命によって仙台藩が築いた陣屋の跡。同藩は白老を拠点に、国後・択捉までの太平洋岸一帯を警衛した。
	東蝦夷地南部藩陣屋跡モロラン陣屋跡 同台場、勤番所跡	室蘭市陣屋町 2 丁目 5-1 ほか、 同市崎守町 186 ほか	室蘭市	S 9. 5. 1 S49. 8. 22	安政 2 (1855) 年の幕府の命によって南部藩が築いた出張陣屋の跡。同藩は函館を拠点に、幌別までの太平洋岸一帯を警衛した。
	静川遺跡	苫小牧市字静川 93-7 ~11	（株）苫東	S62. 1. 8	縄文時代中期の環壕が全国で初めて発見され、縄文社会を支えた精神性や文化力を知るうえで重要な遺跡である。
	善光寺跡	伊達市有珠町 124	善光寺	S49. 5. 23	文化元(1804)年、幕府の官寺として建立。江戸時代後期の貴重な資料が数多く残されている。
	北黄金貝塚	伊達市北黄金町 75-1	伊達市	S62. 12. 25 H 8. 6. 27 H25. 10. 17	縄文時代前期を中心とした貝塚遺跡で、全国の貝塚遺跡群の中で最大級のものである。

区分	名称	所在地	所有者	指定年月日	概要
名勝	ピリカノカ カムイチャシ、 ピリカノカ 絵鞆半島外海岸	豊浦町 室蘭市	国 室蘭市ほか	H23. 2. 7 H24. 1. 24	カムイチャシは噴火湾に突き出た茶津崎の先端に位置し、柄鞆半島の外側海岸には、ハルカラモイ等のアイヌ語の地名と、その由来となった雄大な地形が残る。アイヌ語の「ピリカノカ」(美しい・形)と総称するに相応しい景勝地群である。
特別天然記念物	昭和新山	壮瞥町字昭和 新山	個人	S26. 6. 9 S32. 6. 19 S35. 4. 16	昭和18年12月の地震から生成をはじめ、昭和20年9月に最高点408メートルに達して、その活動を休止した。学術的、そして教育的観点からみて世界的に貴重なものである。
天然記念物	登別原始林	登別市登別温泉 町	国 登別市	T13. 12. 9 S34. 5. 29 S59. 9. 17	北海道中帯南部の植物区系を代表する貴重な天然林である。指定区域の中には、地獄谷、大湯沼等の温泉湧出地がある。
登録有形文化財	室蘭市旧室蘭駅舎	室蘭市海岸町1 -5-1	室蘭市	H11. 7. 8	明治45(1912)年に室蘭本線の終着駅として建築。木造2階建の駅舎。現存する道内最古の木造駅舎である。
	北海道大学苫小牧地方演習林森林記念館 (旧標本貯蔵室)	苫小牧市字高丘	北海道大学	H12. 4. 28	昭和10(1935)年に標本貯蔵室として建築。木造平屋建の教会堂風建築の背後に、駒形屋根の牧畜舎風建築を配する。
	旧中村平八郎家住宅 主屋	むかわ町穂別 458	むかわ町	H13. 8. 28	穂別村開拓の先駆者の邸宅。片入母屋造平屋建の主屋と切妻造2階建の洋館、主屋右手後方の附属屋からなる北海道内陸部における大正期建築物である。
	旧国鉄富内線富内駅 舎	むかわ町穂別富 内81-1	むかわ町	H13. 8. 28	切妻造平屋建の大正期の標準的な駅舎。改札左手に転轍機操作所を張り出す点に特徴がある。
	旧国鉄富内線富内駅 プラットフォーム		むかわ町	H13. 8. 28	駅本屋背面に延びる石積2段のプラットフォーム。長さ75メートル程で両端部を斜路とする。
	旧国鉄富内線富内駅 構内線路		むかわ町	H13. 8. 28	北海道鉱業鉄道株式会社が発注した外国製レールや日本製レールが複線で保存されている。

【道指定】

区分	名称	所在地	所有者	指定年月日	概要
有形文化財	入江馬頭観世音碑	洞爺湖町入江 105先	洞爺湖町	H 4. 3. 31	文化2(1805)年に北海道初の官営牧場「有珠・虻田牧場」開設を記念して建立された。
	アイヌ丸木舟及び 推進具	苫小牧市末広町 3-9-7 苫小 牧市美術博物館	苫小牧市	S42. 6. 22	河川用3艘と海漁用2艘及び櫂・棹等の推進具。約770年前の鎌倉時代末から室町時代初期のものとして推定されている。
	釈迦如来立像	伊達市有珠町 124 善光寺	善光寺	S34. 2. 24	高さ162.1センチ。京都市嵯峨清涼寺の釈迦如来立像の伝模作である。
	円空作聖観音像	伊達市有珠町 124 善光寺	善光寺	S52. 3. 11	台座を含む高さ56.7センチ。寛文6(1666)年に来道したといわれる円空が作ったものである。
	入江貝塚出土品	洞爺湖町高砂町 44 入江・高砂 貝塚館	洞爺湖町	H26. 3. 31	縄文時代の骨角牙貝製品で、銚頭・釣針などの漁撈具のほか、猪牙製や南海産貝製の装飾品等出土例が少ないものもある。
史跡	鶴川盛土墳墓群	むかわ町字汐見	むかわ町	S41. 7. 7	円形で、墳墓内に数個の墓穴が見られる。続縄文文化期のものである。
	開拓史三角測量勇払 基点	苫小牧市勇払 132-49	苫小牧市	S42. 3. 17	北海道開拓史が明治6(1873)年に設置した基点。北海道における最初の三角測量の基点跡である。
天然記念物	樽前山熔岩円頂丘	苫小牧市字樽前	国	S42. 3. 17	明治42(1909)年の噴火によって、粘性の大きな溶岩が火口内からあふれることなく、円頂丘状に盛り上がり生成された。
	ホベツアラキリュウ 化石	むかわ町穂別 80-6 むかわ 町立穂別博物館	むかわ町	H29. 9. 29	昭和50年に旧穂別町字長和地内で発掘され、発見者の名前から「ホベツアラキリュウ」と命名された。約8千万年前の中生代白亜紀後期の海に生息し、日本で最初に古生物学的記載がなされた長頸竜で学術的に価値が高い地質鉱物である。

胆振では、自らの可能性を求め、心豊かにたくましく生きる人間の育成を目指し、学校・家庭・地域が連携を強化し、確かな学力や豊かな人間性、健やかな体などの「生きる力」を育む教育を推進するとともに、胆振の教育資源を生かした学びの環境づくりの推進に努めています。

学校教育

- 幼稚園では、子どもの発達と学びの連続性を確保するため、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を手掛かりに、幼児期から児童期への発達の流れを意識した教育活動を進めています。
- 小・中学校では、地域や学校全体で焦点化した取組を行い、ICT等を活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善につなげることで、子どもたちに必要な資質・能力を育成する教育活動を推進しています。
- 高等学校では、特色ある教育課程の編成・実施に努めるとともに、総合学科、普通科単位制高校、中高一貫教育などの多様なタイプの学校の設置や、地域連携特例校・地域連携協力校の実施による教育環境の充実を図るなど、生徒たちの多様な学習ニーズへの対応やきめ細かな指導を進めています。

また、「地域医療を支える人づくりプロジェクト」により、将来における本道の地域医療を支える人材の育成を行うことや「STEAM教育推進事業」により、各教科での学習を実社会での問題発見・解決に生かしていくための教科等横断的な教育（STEAM教育）を推進し、生徒の多様な可能性を育み、将来の北海道を支える人材育成を行っています。

- 令和5年3月高卒者の進路状況は、進学希望者数は69.9%（前年比+0.2ポイント）で、全道平均（78.3%）を8.4ポイント下回っており、就職希望者数は29.4%（前年比+0.1ポイント）で全道平均（20.6%）を8.8ポイント上回っています。

社会教育

- 住民の多様な学習要求に的確に対応して、様々な学習機会の提供に努めるとともに、地域の自然環境や人材などの特性を生かした生涯学習活動のより一層の推進に取り組んでいます。
- 家庭や地域における様々な課題に対し、地域住民や企業等の参画及び協力により、家庭や地域の教育力の向上に努めています。
- 社会教育振興のための基盤整備として、社会教育指導者等の育成及び公民館や博物館、図書館等の活用を図りながら、生涯各期における学習機会の提供・充実に努めています。

◎幼稚園

区分	園数(園)	園児数(名)
公立	0	0
私立	24	2,358
合計	24	2,358

(R5.5.1現在)

◎中等教育学校

区分	学校数(校)	生徒数(名)	
		前期課程	後期課程
道立	1	236	209

(R5.5.1現在)

◎特別支援学校(特別支援学校、ろう学校)

学校数(校)	生徒数(名)
4	345

(R5.5.1現在)

◎専修学校・各種学校

学校数(校)	生徒数(名)
10 (内1休校)	1,192

(R5.5.1現在)

◎大学・短期大学

区分	学校名	区分	学生数(名)
国立	室蘭工業大学	昼間	2,508
		夜間	185
		大学院	584
		計	3,277
私立	北洋大学	—	126

(R5.5.1現在)

◎小中学校

(R5.5.1現在、()は特別支援学級で内数)

	区分	学校数(校)	児童・生徒数(名)
小学校	公立	61	15,927(959)
	私立	1	67
	合計	62	15,994
中学校	公立	40	8,419(448)
	私立	1	39
	合計	41	8,458
義務教育学校	公立	3	394(24)

◎高等学校

区分	学校数(校)	生徒数(名)
道立	17	5,992
市町村立	1	49
私立	5	1,927
合計	23	7,968

(R5.5.1現在)

◎高等学校卒業者の動き

区分	胆振	全道
卒業者(名)	2,118	26,896
大学等・専修学校希望者(名)	1,480 (69.9%)	21,048 (78.3%)
就職者(名)	622 (29.4%)	5,543 (20.6%)
進路未決定者(名)	16 (0.8%)	305 (1.1%)

※就職未内定者9名(0.4%)

令和5年3月末現在卒業者(定時制を含む)

胆振教育局調べ()は卒業者に占める割合